

第 32 回全日本学生アーチェリー東日本大会 開催要項

1. 主催 一般社団法人全日本学生アーチェリー連盟
 2. 主管 北海道学生アーチェリー連盟
 3. 後援 一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)
 4. 日程 2023 年 5 月 20 日(土)

5 月 20 日(土)	8:30 ~ 9:00	開場・受付
	9:00 ~ 9:30	会場設営(選手の方はご協力ください)
	9:30 ~ 10:30	用具検査・練習
	10:40 ~ 10:50	競技説明・諸注意
	10:50 ~ 13:15	ランキングラウンド 第 1 試合 (72 射 2 立)
	13:50 ~ 16:15	ランキングラウンド 第 2 試合 (72 射 2 立)
	16:15 ~ 17:00	会場撤去(選手の方はご協力ください)
	17:00 ~	表彰式

※競技の進行状況により、時間は変更になる場合がある

5. 会場 新青森県総合運動公園投てき・アーチェリー場
 〒039-3505 青森県青森市大字宮田高瀬 22-2
 TEL 017-737-0600
<http://www.sport-aoimori.jp/information/access.html> (交通アクセス)
6. 競技種目 70mラウンド(72 射)×2 試合(144 射)
 ※1 エンド 3 分 6 射で行う
 ※補充矢の行射は最大 2 エンドとする
7. 競技規則 公益社団法人全日本アーチェリー連盟競技規則 2022~2023(※2023 年 3 月 2 日改正)
 ターゲットアーチェリー
8. 参加定員

部門・種別	選考対象	定員	合計
リカーブ男子	北海道学連選考	9 名	60 名
	東北学連選考	10 名	
	関東学連選考	29 名	
	東海学連選考	12 名	
	70m 記録選考(補欠)	/	
リカーブ女子	北海道学連選考	6 名	40 名
	東北学連選考	6 名	
	関東学連選考	21 名	
	東海学連選考	7 名	
	70m 記録選考(補欠)	/	
			100 名

※出場人数は固定枠(男子 8 名、女子 5 名)に加え 2022 年度会員登録人数に応じて配分した。

9. 表 彰 男子 8 名、女子 6 名

1 位～3 位:メダル、1 位～8 位:賞状

男女各 1 位～3 位には第 61 回全日本学生アーチェリー個人選手権大会(2023 年 9 月 22 日～24 日、東京都夢の島アーチェリー場)の出場権(第 1 シード枠)が与えられる。同点の場合は合計の 10 点数、X 数で順位を決定する。それでも決まらない場合には第 1 試合と第 2 試合の成績(72 射)で高い方を比較する。当該選手が出場権を放棄した場合でも、次点の選手へ出場権の繰り下げは行わない。

10. 参加資格

下記、①～③の全てを満たす者

①競技の全スケジュールへ参加が可能な者

②2023 年度(公社)全日本アーチェリー連盟の競技者登録を行うもの

③グリーンバッジまたはホワイトバッジ(アウトドア)以上の所有者

ホワイトバッジ(アウトドア)以上を所有していることが望ましい、ただしバッジ申請中の場合も出場を認める。

11. 選考方法

①地区学連は選考を行い、期日までに選考方法と出場者を本連盟競技部へ報告する。

②全日学連は上記の出場者以外に対して補欠選考を行うことが出来る。

選手が申請する記録は、指定の期間内の全日本アーチェリー連盟公認競技会の結果(70m ラウンド 72 射 1 回)とする。出場者が出場定員に満たなかった場合に補欠選考を実施する。補欠選考は申請記録の上位から選考する。通過点の同点判定は選考委員の抽選により行う。

③選手選考発表後の辞退は認めない。

④補欠選考実施後に出場定員に満たない場合、他の種別へ振り分けることが出来る。

補欠選考対象期間:2022 年 5 月 4 日(水)～2023 年 4 月 23 日(日)

地区学連選考結果提出/補欠選考エントリー期限:2023 年 4 月 30 日(日) 21 時

<https://forms.gle/h55r9XdSJiowemdd8>

選考会議:2023 年 5 月 3 日(水)

12. 参加費 6,000 円

※参加費は地区学連を経由して集金するため、各自で全日学連に対して振り込みを行わないこと

※地区学連担当者は全日学連財務部から発行される請求書に従って入金すること

13. 宿泊および弁当について

幹旋は行わない

14. その他

①選手は全ア連会員証、スターバッジを必ず持参すること(用具検査時に確認します)

②競技中の負傷は応急処置のみとし、それ以上の責任は負わない

③参加者については主催者側で傷害保険に加入する

④選考決定後の出場辞退はできないので注意すること

⑤納付した参加費は返還しない

⑥新型コロナウイルス感染症の状況によっては大会直前であっても中止することがある

15. 個人情報取り扱いについて

①以下の使用目的のために出場選手の個人情報をを用いる。

- ・出場決定通知、成績表、大会プログラムの配布(ホームページ掲載を含む)
- ・本連盟の公式ホームページおよび各種 SNS への画像・映像の掲示
- ・大会運営に必要な場内アナウンス、掲示板への掲示

②出場選手は競技会関係で選手の肖像・映像・氏名の報道、放送に関する使用の許諾を与えるものとする。

16. アンチ・ドーピングについて

- ・本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーをした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす。
- ・選手は、本人確認のため写真付き身分証明証(学生証、自動車免許証、パスポートなど)を常に携帯すること。
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液など検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動など個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。
- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁などを受けるため、留意すること。
- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射など医療行為を施したり使用したりしたもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行が推奨される。
- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意すること。
- ・病気やケガの治療のために、禁止物質や禁止方法を使用せざるを得ない場合には、特例として JADA の承認を得た上で使用可能となる(TUE: 治療使用特例)。

※日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

17. 新型コロナウイルス感染拡大防止について

①以下の項目に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。

- ・体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去 5 日以内に新型コロナウイルス陽性判定を受けた者との濃厚接触がある場合

②適切なマスク(不織布マスクを推奨。)を持参し、正しい着用と場面に応じた適切な着脱をすること。

③石鹸と流水による手洗い、アルコール等による手指消毒を徹底すること。

④他の参加者、主催者スタッフ等との適切な距離を確保すること。

⑤競技中に大声を出す場合には、対人距離の確保とともに、適切なマスクの着用等に留意すること。

⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。

⑦競技終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技部連絡先に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。

18. 連絡先 (一社)全日本学生アーチェリー連盟 競技部(担当:江波)

ajsaf.taikai@gmail.com